

# 博多イーストテラス



外観

博多駅筑紫口至近の次世代オフィスビル。打放しコンクリートの凹凸が時間によってうつろう豊かな表情をもたらす。南北には、地域に開かれた広場を設け、新たなビジネスにぎわいの拠点となっている。



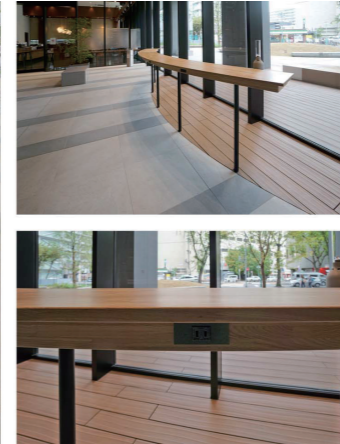
エントランスホール

南側広場と連続する開放感のあるエントランスホール。関係者以外の侵入を防ぐため、セキュリティーゲートを設置し、ワーカーや企業情報を守っている。



タッチダウンスペース

多様なワークスタイルに応える、新たなワークスペースのひとつとして、無料Wi-Fiや電源口など仕事をする環境を整えた、タッチダウンスペースをエントランスホール内に設置している。



1F トイレ入口

通路からトイレの場所がわかりやすいように、突き出したトイレサインを設置。男性トイレ・女性トイレの各入口には、ピクトサインと男女の名称を意匠性に配慮しながら掲示している。



1F 男性トイレ 全体

ウォームグレイの色調にまとめた、スタイリッシュな印象の空間。2段のカウンターでドライエリアを設け、荷物の置き場所に配慮したツインデッキカウンターを採用。深いボウルで手洗いしやすく、周囲への水はねを抑制。



1F 男性トイレ  
小便器コーナー

小便器は、小さなお子様から大人まで使える低リップで、床の清掃性や節水性に優れた壁掛型の自動洗浄小便器を採用。小便器の足元は、尿の飛散による汚れなどを軽減するハイドロセラフロアPUを設置している。



1F 男性トイレ  
大便器コーナー

大便器は、床の清掃性がよく連続洗浄可能な壁掛大便器セット・フラッシュタンク式に、ボタンを押すたびに発電し電源工事が不要なエコリモコンを設置。さらにブースの満空が確認できるセンサーを取り付けている。



1F 女性トイレ 全体

洗面は、荷物配慮ができるツインデッキカウンター（ボウル一体タイプ）を採用。非接触で使用できる自動水栓と自動水石けん供給栓を設置し衛生面に配慮。ブース扉は、外の樹木にあわせて木目デザインを選択している。



1F 女性トイレ  
ひろびろブース

使用中の姿勢の保持や、立ち座りをサポートするL型手すり、床の清掃性が高く連続洗浄可能な壁掛大便器セット・フラッシュタンク式を設置。また、ライニング上部は荷物棚として利用が可能となっている。



1F バリアフリートイレ

車いす使用者やオストメイトに配慮して、汚物流しを備えたコンパクト・バリアフリートイレパックを設置。2021（令和3）年3月に改正された建築設計標準に従い、トイレの機能はピクトグラムのみで表示している。



1F 授乳室

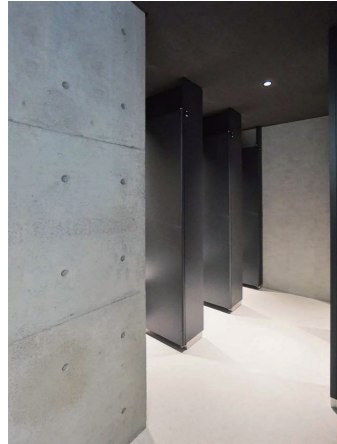
1Fは、だれでも自由に出入りができ、カフェなどもあるためお子様連れを想定して授乳室を設置。室内には洗面器や自動水栓が設置され、さらに、冬でも快適に手洗いできるように電気温水器を設置している。



基準階 オフィス

コア部分を集約し、博多最大級の1フロア680坪超の大規模オフィス空間を実現。ミッションや働き方にあわせ、最適な場を選択できるABW型のレイアウトも可能。福岡空港を離着陸する飛行機が見える、開放感のある空間。

# 博多イーストテラス



基準階 男性トイレ  
大便器コーナー



基準階は黒とグレーを基調にした空間。建物の中心に位置するコンクリートの柱を現し仕上げでアクセントとして使用した設え。奥の壁は、テナントのニーズにあわせて、男女比が変更できる可動壁としている。



基準階 男性トイレ  
SKブース



清掃者の使用しやすさを考慮し、男女トイレそれぞれにSKブースを設置している。



基準階 女性トイレ  
ケアスペース



体調不良時や搾乳時に使用できるケアスペースを設け、休息できる椅子と洗面器を設置。このスペースも要望にあわせ、大便器ブースに変更が可能。コンクリート柱のピーコンを利用して小物入れを設置可能な設えとした。



基準階 女性トイレ 入口

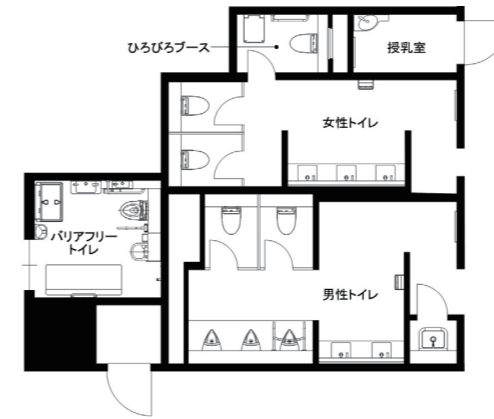


トイレ入口には突き出しサインとピクトサインを設置。全身鏡が設置され、トイレから出るときに身だしなみを確認できる。



基準階 女性トイレ  
洗面コーナー

洗面カウンターは、化粧ポーチやスマートフォンなどが置けるツインデッキカウンターを採用。パウダールームが混雑しているときでも、ここで簡単な化粧直しができるようにLED照明付鏡を設置している。



1Fトイレ図面



基準階 女性トイレ  
パウダールーム

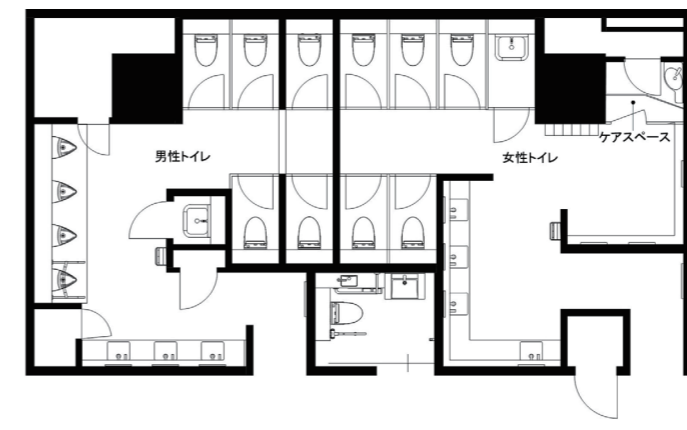
化粧直しに配慮して、顔全体に光が均一にあたるように設計されたLED照明付鏡を設置。鏡に近づきやすいようにカウンター奥行きは150mmに設定している。さらにドライヤーなどが使用できるコンセントも設置。



基準階 女性トイレ  
大便器・SKブース



大便器ブースの間仕切り壁を天井まで立ち上げ個室感を演出。また、ドアにセンサーを設置し、スマートフォンで満空状況を確認できる。SKブースは、女性トイレのみ大便器ブースに変更が可能となっている。



基準階トイレ図面

## 水まわりの特長

### 建物の特徴

南北には、地域に開かれ憩いの場として機能する広場を設けた、新たなビジネスにぎわいの拠点となるオフィスビル「博多イーストテラス」。福岡市が官民連携で推進し、博多駅の活力とにぎわいを周辺につなげていくプロジェクト「博多コネクティッド」の規制緩和第一号である。博多エリア最大級の1フロア680坪超の大規模オフィス空間をはじめ、「自分らしく新しい働き方を実現する次世代ワークプレイス」をコンセプトに、時間と場所を自由に選択できる新しい働き方「Activity Based Working」を推進。働く場所をワーカー自身が自由に選ぶことにより気分転換になり、お互いに自然なコミュニケーションが生まれやすくなる次世代オフィスビルが誕生した。

### 水まわりの特長

博多駅周辺は女性比率の高い業態（企業）もあることから多くの女性が働くことを想定し、さまざまな工夫をほどこしている。オフィスの執務空間をなるべく広くするため、水まわりはコンパクトに設計。コンパクトながらも、男女トイレの間仕切り壁を移動してテナントの男女比にあわせて大便器数を変更でき、さらに、女性トイレのSKブースやケアスペースも要望があれば大便器ブースとして使用できるように事前配管がされているなど、テナントのニーズに対応するため、さまざまな工夫がなされている。また、基準階の各フロアには、バリアフリートイレも設置され、性別を問わずだれでも利用可能となっている。

## 建築概要

名称	博多イーストテラス
所在地	福岡県福岡市博多区博多駅東1-18-33
施主	NTT都市開発株式会社、大成建設株式会社
設計	大成建設株式会社
施工	大成建設株式会社
竣工年月	2022年8月
敷地面積	約4,900㎡
建築面積	約2,940㎡
延床面積	約29,200㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造・地上10階、塔屋1階

## おもなTOTO使用機器

- 壁掛大便器セット・フラッシュタンク式:UAXC3CLN
- ウォシュレットPS (擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5534AU
- 棚付二連紙巻器:YH702
- 自動洗浄小便器:UFS900JS
- ハイドロセラ・フロアPU:AB690系
- ツインデッキカウンター (ポウル一体タイプ):MKWF、MKWD
- 壁掛洗面器:MLRB32ABL
- 台付自動水栓:TENA40AJ
- 壁付自動水栓:TENA125A
- 自動水石けん供給栓:TLK06S03J
- 電気温水器:REWF03B1SM
- クリーンドライ (ハンドドライヤー):TYC420WC
- コンパクト・バリアフリートイレバック:UADAK21L2A1ASD2BA
- パブリック用手すり:T112CL10、T112CU22
- パブリック用流し:SK22A